



平成26年6月13日

「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」 併催イベントの公募について

このたび、文部科学省は、平成26年11月に我が国で開催される「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」（国連教育科学文化機関（ユネスコ）と日本政府の共催）の併催イベントを公募します。

※1 ESDとは、Education for Sustainable Development（持続可能な開発のための教育）の略称

1. 公募の概要

(1) 趣旨

文部科学省及びESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会が、会議の開催にあわせ、多様なステークホルダーによるESDの活動成果の発表等の場を提供するため公募するもの。

(2) 公募の内容

場 所	形 態	期 間	件 数
名古屋国際会議場	セミナー	11/10(月)～11/12(水)	30
	パネル展示		20
	ブース出展		40
世界会議レセプション会場 (名古屋市内ホテル) ※	パネル展示	11/9(日)	50
名古屋市中区栄地区	ブース出展	11/8(土)～9(日)	60～120
	ステージ発表		15～30

※会場によって来場者が異なるので、申請の際にはホームページでご確認下さい。

(3) 公募対象

ESD活動を行うNPO・NGO、企業、学校等団体

(4) 公募期間

平成26年7月1日(火曜日)～7月31日(木曜日)

(5) 申請方法

ホームページ上で申請

ESDポータルサイト (<http://www.esd-jpnatcom.jp/index.html>) の「募集情報」に公募ホームページを6月13日から開設予定

2. 今後のスケジュール

平成26年7月1日(火曜日)～7月31日(木曜日)	公募期間
平成26年8月上旬	審査
平成26年8月下旬	結果通知

(参考)

■ESDグローバル・アクション・プログラムへのコミットメント募集について

ユネスコでは、ESDグローバル・アクション・プログラム(GAP)へのコミットメントを募集しています(締切:8月15日)。

これは、2015年以降GAPを円滑に実施するため、幅広いステークホルダーから、GAPを支援するためのESD活動の具体的な計画についてのコミットメントを集め、11月のESD世界会議で公表される予定です。詳細は、ユネスコのESD世界会議ホームページを御覧ください。

<http://www.unesco.org/new/en/unesco-world-conference-on-esd-2014/>

■ESDとは ～あなたの毎日が、未来になる。～

ESDは、Education for Sustainable Development(持続可能な開発のための教育)の略です。

ESDとは、現代社会における地球規模の課題(環境・貧困・人権・平和・開発等)を自らの問題として捉え、身近なところから行動をおこす力を身につける(think globally, act locally)ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。

2002年の「持続可能な開発に関する世界首脳会議(ヨハネスブルグ)」で我が国がESDの重要性を提唱し、これを受け、同年、国連第57回総会決議により、2005年から2014年までの10年を「国連ESDの10年」とし、ユネスコが主導機関に指名されました。

■持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議について

今年は、「国連ESDの10年」の最終年にあたります。「ESDに関するユネスコ世界会議」は、ユネスコと日本政府の共催により、ユネスコに加盟している195カ国から閣僚を含むESD関係者が参加する会議であり、「国連ESDの10年」を振り返りつつ、ESDのさらなる推進方策について議論する予定です。

(1) 閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合（愛知県名古屋市）

日程：11月10日（月）から12日（水）

11月13日（木）フォローアップ会合

会場：名古屋国際会議場

(2) ステークホルダー^{※2}の主たる会合（岡山県岡山市）

①ユネスコスクール世界大会

日程：11月6日（木）から8日（土）

会場：ホテルグランヴィア岡山

国立大学法人岡山大学

②ユース・コンファレンス

日程：11月7日（金）

会場：岡山国際交流センター

③持続可能な開発のための教育に関する拠点の会議

日程：11月4日（火）から7日（金）

会場：岡山コンベンションセンター

※2 ステークホルダーとは、国連機関、研究者、学校関係者、民間企業、NPO等を想定

<担当> 国際統括官付 ESD ユネスコ世界会議準備室
担当者役職名 国際統括官補佐 本村 宏明（内線 2595）
担当者役職名 専門職 佐藤 哲也（内線 4960）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-4962（直通）
FAX：03-6734-4968